



学校だより

やってみよう自分から もっと生かそう学んだことを ともに生きよう感謝の心で

令和6年6月号

学校HP

横浜市立谷本小学校



笑顔であいさつ～自分を認め、相手を認め～

校長 高橋 哲雄

表題は谷本中学校ブロックのスローガンです。谷本中学校ブロックでは、このスローガンを掲げ、各学校で朝職員が校門の前に立って登校してくる児童生徒に笑顔で挨拶をするなどの取組を進めています。一昨年度は朝会など折に触れて子どもたちに挨拶のことを伝えていたところ、挨拶をする子どもたちが増えていった実感がありました。地域の方からも子どもたちがよく挨拶をすると声をかけていただきました。昨年度は働きかけが少なかったのか挨拶をしている様子が少し減ったような印象がありました。これは学校評価のアンケートの結果にも表れていました。

そこで、今年度は改めて「笑顔であいさつ」にしっかり取り組むことを子どもたちに伝えました。ポイントは「相手を見て。相手より先に。」です。

挨拶は、相手のためというより自分のためにという面があります。それは、挨拶をすると周囲との関係がよくなり、いろいろなことが前向きに回り始めるからです。さらに、例えば「おはようございます」はたった一言ですが、その後には「今日もよろしくね。」「一緒にがんばろうね。」などといった言葉が隠れています。だからこそ、一言の挨拶がきっかけになって次の一言を生み出し、相手とのよい関係が育まれていきます。学校に限らず会社など様々な組織でも、挨拶などのよい習慣のある組織はよい成果を上げていることが多いのはこういった理由からだと思います。

今年度、学校の取組が子どもたちからその周りにどんどん広がっていったらすてきだなど思っています。



第1回学校運営協議会

5月21日(火)に今年度1回目となる学校運営協議会が開催されました。会長である谷本連合自治会長様をはじめ、11名の委員の方にご出席いただきました。

会議では、校長から中期学校経営方針および今年度の教育活動について説明を行い、その後の意見交換を行いました。いただいたご意見を今後の学校経営に生かしていきます。



子どもたちの安心・安全のために

学校には定期的に青葉警察署からスクールサポーターの方が来校します。子どもたちの学校生活の安心・安全のために情報共有をしたり相談をしたりします。

この時期は、主に交通安全のことが話題になります。お話を伺うと、小学生の歩行中の事故で一番多いのは登下校とのことです。本校では、登校を登校班で行い、PTA校外委員さんのご協力で旗振りをしていただいていますし、下校は地域の方が見守りをしてくださっているところもありますので安心です。ですが、下校時はどうしても単独または数人で歩くケースもあり、また、開放的な気分になり不用意な行動が増えるため心配があります。学校でも引き続き交通安全の指導をしていきますが、ご家庭でも通学路と一緒に歩いて危険な場所を確認するなどご協力をいただくと助かります。